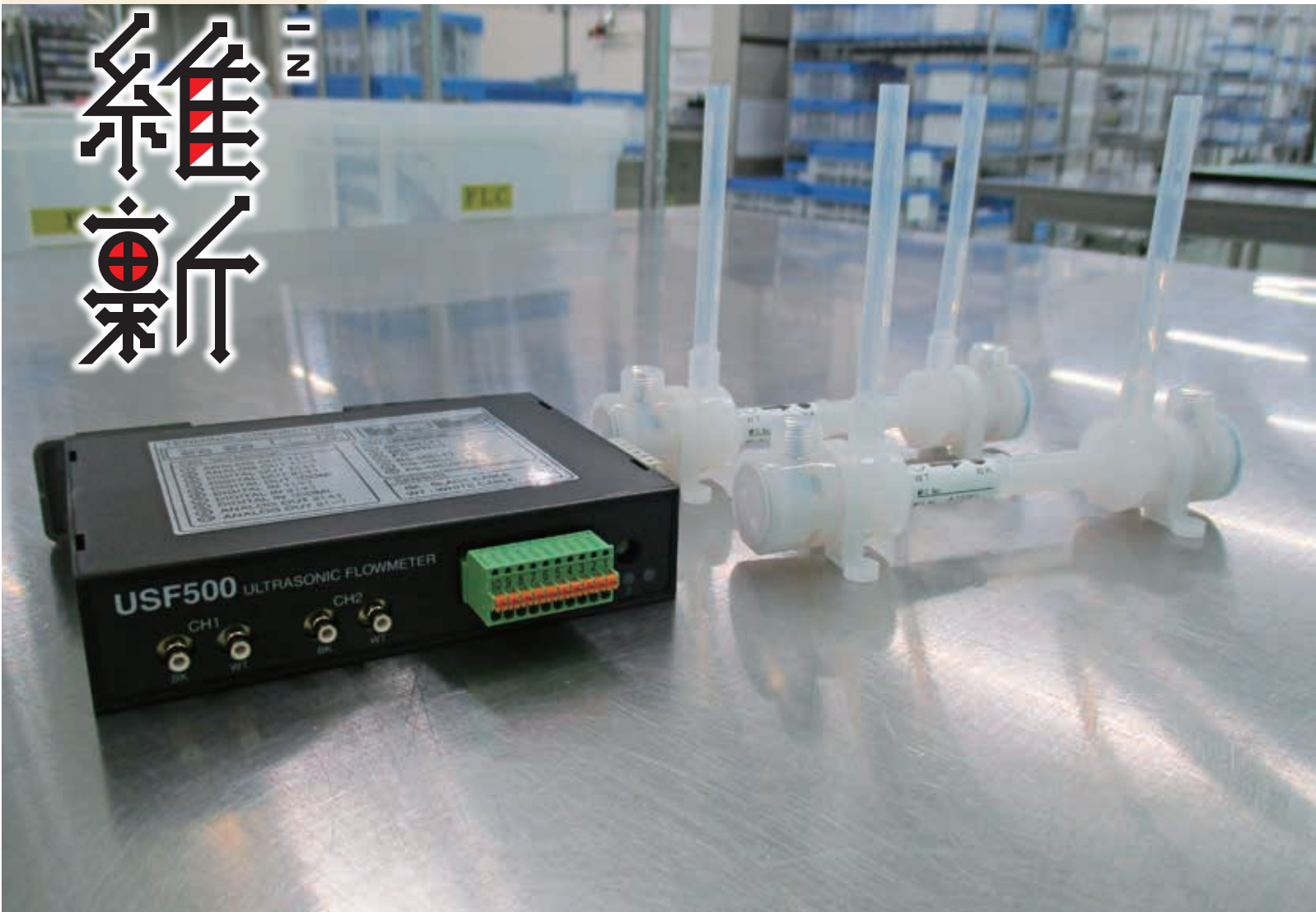


薬液仕様に特化した新規計測設備 (生産性の向上及び安全化の推進)

薬液仕様の面積式及び超音波式流量計の受注増加に伴い、手動から半自動化することで、生産効率60%向上と流量計1台あたり約1100円コストを削減し、競合他社への競争力を強化する。また改善に伴い、出荷台数を10%上げることが可能にする。



薬液対応の超音波流量計

事業のきっかけや目的

薬液仕様の設備は自動化されておらず、ほぼ手作業にて対応をしているため、製品のコストダウン及び薬液による実測測定などの作業性や設備の点で技術的課題があった。課題を解決するため、今回、ヘリウムリークディテクタユニットと薬液供給ユニットを導入し、リーク検査の生産性向上、薬液を実装して流量測定を可能にすることが目的である。

事業の取り組み内容と成果

製造の現場環境等を生かし、①漏洩検査の自動化、②薬液の調整装置、③薬液の計測装置、④高精度温度調整装置の組み合わせにより、計測・検査時間短縮・製品精度の向上・収集データの安定化を図り計測工程の高度化を目指した結果、1回の計測及び検査時間が短縮され、様々な薬液（高温も対応可能）への対応が可能となった。

事業化に向けての今後の取り組み

新規設備の導入で既存のお客様だけでなく、様々な市場要求に対応できる仕組みが出来つつある。これにより、新規開拓を含め様々な分野へと進出できる可能性が出てきた。また、設備導入による効果は生産性を向上させ、商品のコストダウンにも繋がり販売促進への足掛かりとなる。



当社がラインナップしている商品一例



㈱スリーダイン「薬液供給ユニット」



SHIMADZU社「ヘリウムリークテスト装置」

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

流量計測器の専門メーカー

私たちは流量計測器の専門メーカーです。流量計をコアとした流体計測器の他、オゾン水分解装置、脱酸素装置等の製造、販売を行っております。豊富なラインナップと充実したサポートで、最適なソリューションをご提案いたします。

始良・霧島エリア

企業 DATA

創業当時(昭和48年創業 旧社名: 東京フローメータ研究所)、代表取締役社長の田畑吉胤が、フローチェッカーの製造販売を開始したのが始まりである。現在は、東フロコーポレーション株式会社(TOFCO:Total Flow Consultant)と社名を変更し、液体制御の総合ブランドを目指して、ものづくりを行っている。



会社外観 鹿児島事業所

事業者	東フロコーポレーション株式会社
代表者	代表取締役社長 田畑 隆一郎
設立年月日	昭和49年2月22日
所在地等	(本社)〒191-0041 東京都日野市南平4-3-17 TEL 042-593-8811 FAX 042-593-8812 (鹿児島事業所) 〒899-5101 霧島市隼人町住吉258 E-mail sales@tofco.jp URL http://www.tofco.jp/
資本金額	6,000万円
従業員	158名
業種	生産用機械器具製造業